

CONNECTING  
HEARTS  
WITH  
TECHNOLOGY

Recruiting Guide

**OTOSYS inc.**

# 技術で心をつなぐ

## Message

### 代表メッセージ

株式会社OTOSYSは、2004年の創業以来、金融機関システムのシステム開発を主として、これまでサービス提供してまいりました。発足時の我々の最初の仕事は、金融機関システムを新たなシステムに移し替える「システム移行プロジェクト」です。この大規模プロジェクトは困難を極め、課題は山積み。お客様と共に悩み議論する日々が続きました。そのころから我々は1つのポリシーをもってお客様と接してまいりました。それはお客様の「困った」「なんとかならないか」に対し、真正面から向き合い「できない」「難しい」でなく、「なんとかやってみましょう」「我々に検討させてください」と、常にお客様に寄り添い、先ずはもてるスキルとアイデアを最大限出し尽くしてみるところです。多くの方々に支えて頂き「システム移行プロジェクト」は無事に成功し、その後も、お客様の「困った」に向き合い、応え続けてきましたら、あっという間に十数年も経っていました。そのポリシーがなければ、ここまで続けられなかったのではないかと今では感じております。

ある時、お客様に「OTOSYSは義理と人情の会社」と言われた事があります。OTOSYSは今後もそう思ってもらえる会社であり続けたいと思っております。

人々の生活はあらゆる場面で銀行と関係しており、今や切っても切れないものとなっています。また昨今は、銀行に行かなくても、モバイル端末やスマートフォンでお金を振込んだり、残高を確認する事が容易に出来るようになりました。

株式会社OTOSYSはそういった金融インフラを陰で支える金融システムの、開発及び運用に携わっています。もしも通信障害で数時間、取引が出来ない事態になったり、預けたお金が正しく安全に管理されないような事があれば、お客様に多大な迷惑をかけてしまいます。我々が提供するサービスの先には、人々の「当たり前の生活」が有り、それは人々の「人生」を支える仕事と言っても過言ではありません。我々はその「認識」と「覚悟」を持って取り組んでおり、そういった重要な仕事であるからこそ、無事にシステムを提供出来た時、障害なく運用出来ている時は、安堵感、達成感、充実感は大きなものになります。また大変な仕事であるからこそ、共に働く仲間との絆は強いものになります。

株式会社OTOSYSは、共にチャレンジし、共に成長していく同志を求めています。

池本 憲二



## 自分自身の手で 未来を切り開く

**銀行**のシステムの  
業務アプリケーション開発、  
システム基盤の構築に関する  
サービスを提供します。  
またプロジェクトの管理  
及び推進を行います。



### アプリケーション開発

金融システムの業務アプリケーション開発を行う。システム開発プロセスの設計、製造、試験から保守、運用にいたるまで全行程でサービスを提供する。要件としては、法改正に伴うシステム変更や、より便利なシステムへのアップグレード、モバイル端末等の利用者インターフェスの発達に伴う対応など、あらゆるシステム変更・追加要件に対応する。

### システム基盤

金融システムの基盤の構築・保守及びOS、各ミドルウェアの管理、アップグレードを行う。サーバー系、メインフレーム系のいずれも対応し、データベースの構築・管理や業務アプリケーションをOS・ミドルウェアと連結させるための機能を構築し、その保守を行う。



### プロジェクト管理

仕様変更やシステム移行・更改等の案件を管理し、プロジェクトが成功するために、各チームを取り纏めてゴールまで先導する。各担当が各プロセスで定められたルールを遵守しているか監視を行い、品質向上や生産性向上の施策を講じる。また、各チームを横断して課題や調整事項を管理及び推進を行う。

## 銀行のシステムって？



銀行のシステムとはどういったものなのでしょう？

確かに漠然としていて、よくわかりませんよね。銀行のシステムを知る前に、まずは銀行の仕事について説明します。銀行の仕事についてご存じですか？



はい、その通りです。例えば預金業務で言えば以下の業務をシステムが担っています。

- ・顧客情報登録、口座開設・解約などの手続き。
- ・入金、出金処理。
- ・顧客の口座の残高、取引履歴管理。
- ・通帳記帳、残高/明細の照会などの出力機能。
- ・利息の計算及び決済。
- ・給与、家賃、光熱費などの自動決済機能。



お金を預かる事、あと融資などでしょうか？

はい、その通りです。顧客からお金を預かる事を預金といい、そのお金を使って、お金を必要とする人や会社に貸すことを融資といいます。銀行は融資で得た利子と、預金業務で支払う利子の差額が銀行の収益になります。



今では、コンビニやパソコンやタブレット端末からも代金の支払いができます。こういった為替業務も銀行のシステムが行っているという事ですね。



他にどんな仕事をしていますか？

その他いろいろありますが、代表的なものが為替業務があります。為替業務は、お金の受け渡しを現金ではなく、銀行口座間の資金移動等によって行う業務です。振込・振替にあたります。預金・融資・為替は銀行三大業務と言われています。



はい、その通りです。銀行のシステムだけでなく、システムとシステムを繋ぐための中継システムやネットワークが整備されたため、今では簡単に決済できるようになりました。



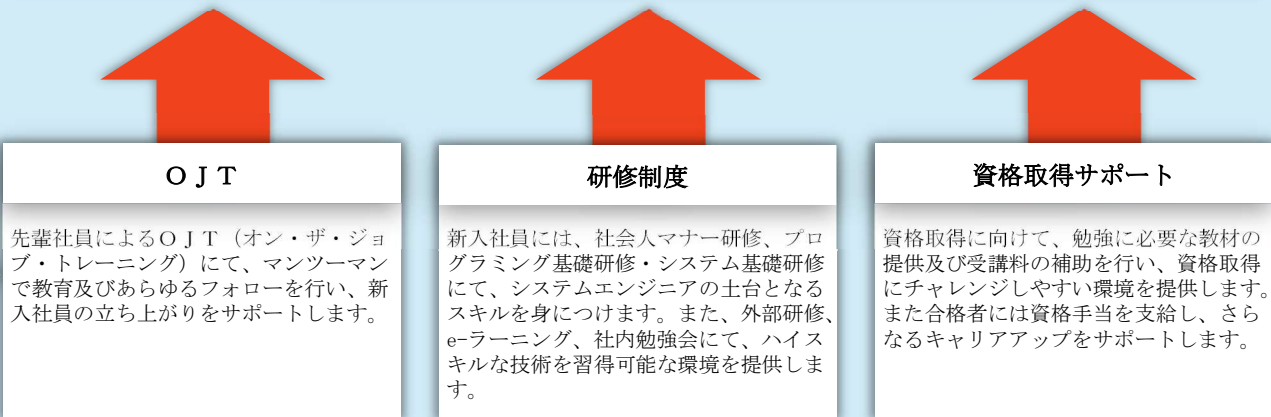
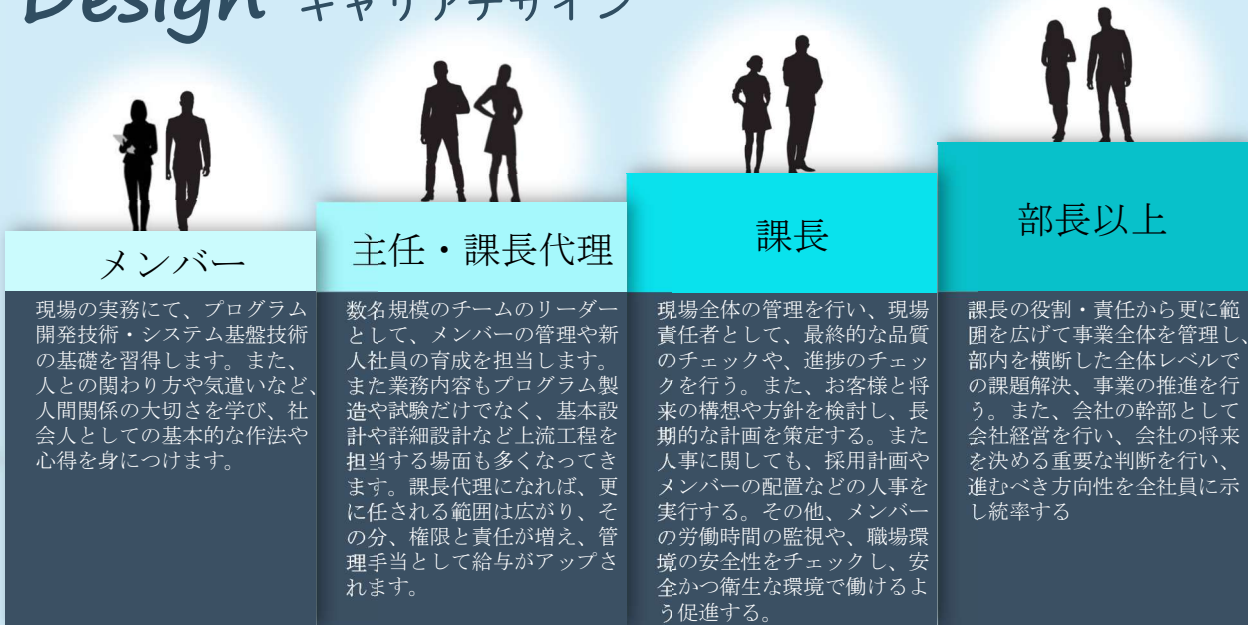
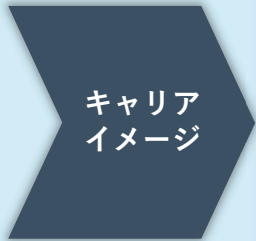
と言うことは、銀行のシステムはその三大業務を実行するシステムと言う事でしょうか？

なんとなく銀行のシステムの役割がわかった気がします。

ありがとうございます。銀行のシステムで、三大業務を実行するシステムを勘定系システムともいいます。それ以外に、外部システムと連携するための外接系システムや、銀行員が営業戦略に必要なデータを取り扱う情報系システムがあります。



# Career Design キャリアデザイン



## OTOSYSの仕事って？

実は、勘定系システムと、皆さんが普段使われているパソコンの、大まかな仕組みは同じなんです。簡単に説明すると、コンピュータには5大装置と言われるものがあります。右の図をご覧ください。



黒色の冷蔵庫みたいなものが勘定系システムですね？テレビやネットで見たことがあります。



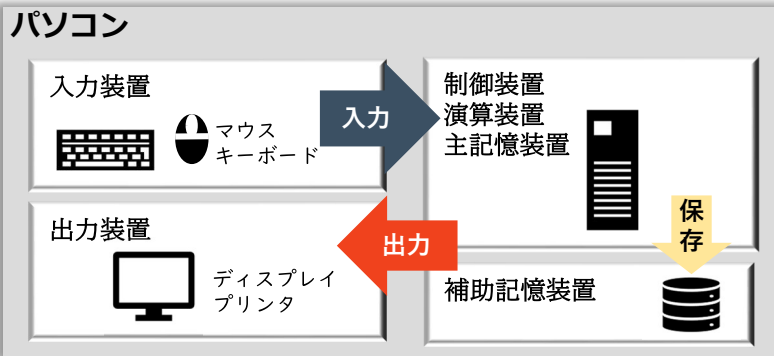
はい。そこには5大装置で言う制御装置・演算装置・主記憶装置・補助記憶装置が収容されています。性能、容量、耐久性と言った面で、すべてでパソコンを上回っていますが役割は同じです。また、入力にはATM、銀行窓口を設置の端末、パソコン、スマホにあたり、出力は通帳や各端末の表示画面などにあたります。



とても大きくて高性能なパソコンをみんなが使っているような感じですね。なんだか身近な物に思えてきました。



確かに大きなパソコンって感じですね。その考えであっています。OTOSYSは、実際の物理的な機器やOS・ミドルウェアは作っていませんが、システムで実行される銀行三大業務の業務アプリケーションの開発を手掛けています。またそのアプリケーションを動かすためのデータベースの構築・保守や、サーバの構築を行っています。



# Interview 社員インタビュー



K・H  
2020年度入社  
システム開発一部  
業務アプリケーション開発担当

2020年に入社後、大手銀行のシステム開発プロジェクトに配属になりました。現場では業務アプリケーション開発を担当しており預金業務の周期性グループに所属しています。周期性グループでは主に、定期貯金(預入期間が定められた貯金のこと)に関わる機能において、お客様からの要望により新たな機能の追加や、金融商品の法改正に伴う仕様変更の対応を行っています。実際の業務内容としては、詳細設計書をもとに、プログラム設計、プログラミングを行い、テスト項目表の作成します。また試験の際は、テスト用の銀行の窓口にある端末を用いて、疑似的に取引を発生させ試験を行っています。

**業務を行う上で気を付けている事**は、金融商品の法改正案件などは、リリースタイミングが法的に決まっているため、必ず納期を守る必要があります。そのため、各工程の作業量を正確に見積もって、スケジュール管理を確実にすることが大切であり、常に進捗管理には注意しています。自分が設計したプログラムや試験項目に不備があると、全体のスケジュールに影響があるため、もしスケジュールに修正が必要になった場合でも期限内に間に合うように、スケジュールを策定する際は、あらゆるリスクを想定し、かつお客様が満足する期日で計画する必要があります。

しかし、いくらしっかり計画を立てても、思うようにいかない事があります。それは例えば試験実施の際に、試験条件を満たすような口座状態を作成する時です。総合試験では、あらゆるケースを想定してテスト項目表を作成する必要があり、一つ一つのテストケースは、業務取引条件がそれぞれ決まっており(XXの取引を実施するには、顧客の状態は〇〇かつ口座の状態は△△でなければいけない、など)、それらを把握出来ていないと、試験実施に時間がかかってしまいます。ただ対象の取引の内容を把握するだけでなく、顧客の契約状態、取引の実施時期、他取引との連動関係なども理解しておく必要があるため、幅広く銀行業務を知っておく必要があります。

**仕事をしている中でやりがいを感じる瞬間**は、試験を通して自分が設計したプログラムが想定通りの動きをする時です。処理が複雑であればあるほど、達成感があります。また、自分が設計・作成した機能が、全国の銀行員の方や、顧客が利用していると思うと、モチベーションが上がり、社会貢献していると言う気持ちになりやりがいを感じます。



09:00	メール確認。 今日の作業予定を整理
10:00	プログラム設計書の作成 最適なロジックの検討・調査
11:00	プログラム設計書の作成
12:00	お昼休憩
13:00	チームミーティング (進捗報告、課題共有、周知事項共有)
14:00	先輩社員(OJT)と設計書のレビュー 疑問点の確認
15:00	設計書の指摘事項の修正 及び指摘事項の記録
16:00	グループ内勉強会 (預金の商品性について)
17:00	上司と今後の作業方針の確認
18:00	明日の作業の確認 帰宅



## 先輩との関わり方について、

設計書や試験結果などの成果物の納品時は、お客様に説明を行う必要があります。私はまだ、入社して3年目と言う事もあり、そう言った納品物に関しては、先輩社員に、事前に複眼チェックを行ってもらっています。また、説明の際も、自分では完璧に理解が出来ておらず、上手く説明ができない部分についてフォローをして頂いたりしています。まだ自分一人で判断するには不安なことが多いので、とても助かっています。とは言え、いつまでも助けられてはいけけないので、先輩のフォローがなくても自立して対応できるように、いち早く一人前になりたいと思っています。今はまだ目の前の仕事をこなすだけで余裕はありませんが、今後はより業務全体に対する理解を深めていき、私が先輩から助けて頂いたように、私も後輩を教える事が出来るようになったらと思います。

# Roundtable

## 社員座談会



T・I  
システム開発一部  
業務アプリケーション開発



M・F  
システム開発二部  
業務アプリケーション開発



R・M  
システム開発一部  
システム基盤管理

### どういった時、達成感、充実感を感じる？

R・M

私はまだ、入社して数年しか経過していませんので、私が主体的に案件を任せられた事はまだありませんが、前回、先輩たちと一緒に、一つの案件が完遂するまで携わりました。その時は夢中だったので、達成感と言うより、安堵感の方が大きかったように思えます。

M・F

この業界は、どうしても忙しい時期は必ずあって、それをやり切った時は達成感があります。ある時、プログラムバグが発覚し、私はヘルプで、そのプログラムの改修チームに参加しました。いろいろ調査すると他のバグや課題事項が出てきて、やらなければならない事は山積みになり、日々対応に追われる日々が続きました。そうなったら、焦ってもしようがないので、しっかりとチームで情報連携し、目の前の作業を一つ一つ確実にこなすしていくしかありません。そうして、地道に丁寧に対応していると、いつの間にかゴールテープを切っていました。その時、振り返ってみて、はじめて、難しい事をやり遂げた事を実感し達成感を感じました。また、その時に苦労して自分で調べた事が、そのまま私のスキルになって、今や武器になっています。

T・I

私は、普段の作業に対して、ちょっとしたツールを作って、自身の作業を効率化出来た時、達成感と言うか、シメシメって気持ちになります。そのツールを使って、予定より作業が早く終わった時の、お客様の驚かれた反応はうれしいですね。そうやって、自分の便利ツールを増やして行って生産性を上げていく事が、この仕事の面白いところだと思います。

### OTOSYSってどんな会社？

T・I

まずは、社長の存在が大きいですね。面倒見がよくて、頼りになる存在です。また、誰からでも相談しやすい雰囲気なので、ついつい、いろいろ相談してしまいます。家族で言う親父といった存在でしょうか。

R・M

あと、社内の懇親会を定期的に行っていて、そこで、それぞれのプロジェクトに参画しているメンバーが、一堂に会して、食事をとりながら情報交換を行って親睦を深めています。そこでは、自分とは異なるスキルや経験がある先輩から、技術的な事を聞けて、とても為になっています。なにより楽しいです。

M・F

仕事の話で言うと、OTOSYSは、金融システムの業務アプリケーション開発において、全行程を任されているという点はOTOSYSの特徴といえます。銀行のシステムは、どうしても大きなプロジェクトになるので、多くの会社が協力しながら進めています。そうした時、ある部分の工程（例えば試験工程だけ）だけに、携わるといっても少なくありません。しかしOTOSYSは、要件定義、設計から製造、試験、保守と、すべての工程に従事しており、我々が、ある程度、主体的に進める事が出来ます。これには、責任もかかってくるのですが、その分、問題なく納品でき正常にシステムが稼働した時は、とても達成感があります。



### どういった事を大切にしていますか？

R・M

私は、普段のライフサイクルを大切にしています。簡単に言うと早寝早起きです。このペースが乱れると仕事にも、影響するので、毎日、同じルーチンワークで生活するようにしています。

M・F

それはとても大切だと思います。私も、仕事以外の時間を大切にしています。土日は、一切、仕事を持ち込まないようにして、家族との時間を大切に、出来るだけ体を動かして、充実した休日を過ごすように心掛けています。それが長くこの業界で仕事を続けるためのコツだと思います。

T・I

確かに体を動かすことは大切ですね。私も休みの日は、ボルダリングなどして体を動かしたり、魚釣りにいったりして自然に接して過ごしています。心の疲れは、翌週に持ち越さない事が大切なのではないでしょうか。

### 最後にOTOSYSに興味をもっている方へ

M・F

金融機関のアプリケーション開発と聞くと、ちょっと難しそうに聞こえますが、もともと文系の方や情報学科を専攻していない方、また全く違う業種からこの業界に転職された方も、今や有識者として活躍している方が大勢います。我々の携わっている仕事は、現場に入って、実務を通じて覚える事が多い仕事です。なので、躊躇せず、思い切って飛び込んで来て欲しいです。

R・M

私より、若いメンバーが増える事はうれしいです。自分も先輩として教える立場になり、自分自身も成長出来ればと思います。

T・I

数百人規模の大企業にはない、家族的な一体感があり、新入社員に対して、いろいろな人が、いい意味でおせっかいする会社です。また仕事内容的にも、金融インフラを支えていると言う誇りと自信をもって働ける会社です。

# 会社概要

会社名	株式会社OTOSYS
所在地	東京都中央区築地2-7-10 築地シティプラザ5F
代表者	池本 憲二
電話番号	03-6264-1920
設立	2004年3月9日
資本金	1,000万円
HP	<a href="http://www.otosys.co.jp">http://www.otosys.co.jp</a>

## 沿革

2004年3月	東京都江東区東雲に有限会社OTOSYS設立
2006年11月	東京都江東区豊洲へ移転
2011年6月	組織変更(株式会社化)に伴い中央区八丁堀へ事務所を移転
2014年3月	東京都中央区築地へ事務所を移転
2014年5月	資本金を1,000万円に増資
2017年3月	プライバシーマーク (PMS) 取得

## 拠点

東京の湾岸エリアに展開される大手銀行のシステム開発拠点にて、サービスを提供しております。また、築地に事務所をかまえ、定期的な社内会議や勉強会、面談等で利用します。

SHINJUKU

AKIHABARA

AOYAMA

TOKYO station

SUMIYOSHI

SHIBUYA

GINZA

TSUKIJI

ROPPONGI

TOYOSU

プロジェクトA  
品川拠点



SENGAKUJI

SHINAGAWA

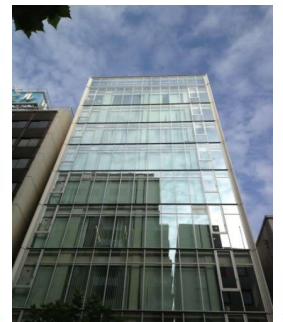
プロジェクトB  
三田拠点



プロジェクトC  
住吉拠点



OTOSYS  
築地事務所



プロジェクトD  
豊洲拠点



# 募集要項

業種	システムエンジニア	
業務内容	金融機関システムのシステム開発・システム基盤構築の及びプロジェクト管理を行う。	
応募資格	学歴不問	
勤務地	東京都内	
雇用条件	正社員	※試用期間 3 カ月
給与条件	大学院卒	…¥250,000
	大学卒	…¥240,000
	短大	…¥220,000
	専門学校卒	…¥220,000
勤務時間	9:00~17:30	(実働 7 時間 30 分。残業は月 20 時間程度) ※お客様により異なるため、上記は目安となります
休日/休暇	週休 2 日制(土日)、年間休日 120 日	
待遇福利厚生	通勤手当	…全額支給
	賞与	…1 回/年。約 4 ヶ月/年間
	昇給	…1 回/年。昇給率 1.7
	退職金制度	…あり
	諸手当	…通期手当、住宅補助、セミナー受講補助、資格取得費補助
選考プロセス	書類審査 → 面接	

## お問い合わせ先

会社に関するご質問、会社説明会の依頼、面接の依頼など、採用に関するお問い合わせは以下のメールアドレスにご連絡ください。1 名からでも会社説明会を開催させていただきます。

[recruit@otosys.co.jp](mailto:recruit@otosys.co.jp)

10年後の自分は、  
一人前のシステムエンジニアになっているだろうか？

もしかすると、今、まったく想像していない仕事をしているかもしれません。ただ言えるのは、どんな仕事であっても「夢中でありたい」のではないのでしょうか。実際に、自分の好きな事を仕事に出来る人は、少ないのかもしれませんが。システムエンジニアの仕事も、いざ携わってみると、自分が想像していた事とは違う事もたくさんあると思います。銀行のシステムエンジニアに必要なスキルは、プログラム開発スキルや、コミュニケーションスキルは当然必要ですが、銀行業務の知識も必要とします。よって、一人前のシステムエンジニアになるには、向上心、探求力とそれを継続させる持続力を必要とします。

システムエンジニアになったばかりの頃は、わからない事ばかりで、達成感や充実感を味わう暇もなく、ただただ、チャレンジの連続の日々が続きます。

この仕事、自分に向いているだろうか？



# 10年後の自分へ

5年経ったある時、今まで点でしか理解出来なかった事が線で繋がりはじめ、少しずつ自信がついてきます。8年経つと、ハイスキルな開発力が身に付き銀行知識が豊富なり、あらゆる場面で必要とされるようになります。10年経つと、一通り理解出来るようになった事で、あらためて銀行システムの奥深さ実感します。そして、初心にかえて、またチャレンジの日々が始まります。

この時、もしかすると**夢中**なのかもしれません。

自分の成長を自分が一番喜ぶことが出来れば、  
どんな仕事であっても「夢中」になれるはず

一度習得したスキルは、一生、世の中から必要とされ続ける、あなただけの価値ある財産になります。株式会社OTOSYSは、一人前のシステムエンジニアに成長してもらうために、一から丁寧に教育していく環境と実績があり、本人の「成長したい」と言う気持ちさえあれば、情報系の学科を専攻していなくても、必ず一人前のシステムエンジニアなれることをお約束します。



OTOSYS inc.